



# 年収階級別世帯数推計データ 解説書

本書の著作権は、株式会社JPSが所有しております。  
本書の一部または全部を、著作者に許諾なしに改竄し複製使用する事を禁じます。  
本書に記載されている事項は、予告なしに変更されることがあります。

# 1. 概要

## 1-1. データ概要

本データは、「住宅・土地統計調査」に含まれる年間収入階級別・住宅の所有形態別世帯数から得られるパラメータを用い、「国勢調査 町丁・字等別集計」の住宅の所有形態別世帯数集計データに対し按分加工を行って推計した「年収階級別世帯数推計データ」です。

本データの原本データは、町丁・字等別に推計されたもので、主にエリアマーケティングで用いられるGIS用ソフトのデータとして活用されています。

FK-Mards では、(株)JPS が推計したエリアマーケティング用のデータを、市区町村区分で集計してご提供いたします。二次統計としてご利用ください。

本データを使用することにより、高所得者層、中所得者層などの年収階級が把握でき、ターゲット分析、商圏分析などの基礎データとしてご利用いただける他、潜在購買余力を調べるエリアデータとしても、ご利用いただけます。

## 1-2. データ推計の考え方

総務省統計局「住宅・土地統計調査」において集計されている各地域の年収階級別の、住宅所有形態別(持ち家・民間借家・公営借家・給与住宅など)世帯数データより、それぞれの住宅の所有形態ごとに年収ランクがどのように違うかを、構成比パラメータとして算出し、「国勢調査」町丁・字等別集計の中の、所有形態別世帯数にこのパラメータを乗じる事によって、エリアごとの年収階級別世帯数を得ています。

## 1-3. 基礎データの出典

推計に用いた基礎データは下記の通りです。なお、データの年版は、FK-Mards のデータ選択画面に表示されております。ご参照ください。

総務省統計局 「住宅・土地統計調査」  
 総務省統計局 「国勢調査 町丁・字等別集計その1」

## 1-4. データ提供会社

株式会社 J P S

|       |   |
|-------|---|
| 住所    | 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1 2 15 第三朝日ビル8F                         |
| T E L | 03-3664-3772  |
| F A X | 03-3664-3869  |
| U R L | <a href="http://www.jps-net.com/">http://www.jps-net.com/</a> |

## 2. 提供方法とデータ項目

### 2-1. 提供ファイルフォーマット

Excel ファイル

### 2-2. データ提供区分と範囲

(株)JPSが提供しています原本データは町丁・字等別での推計データですが、FK-Mards では全国の市区町村区分で集計したデータをご提供いたします。FK-Mards で取得できるデータ提供単位は都道府県単位となります。

### 2-3. データ項目

#### 【年収階級別世帯数推計】

| No. | フィールド名称               | 秘匿・合算措置 | 備考                           |
|-----|-----------------------|---------|------------------------------|
| 01  | 都道府県コード               |         | 2桁の行政コード                     |
| 02  | 行政コード                 |         | 5桁の行政コード<br>(上2桁は都道府県コードと同じ) |
| 03  | 都道府県名                 |         |                              |
| 04  | 市区町村名                 |         |                              |
| 05  | 年収 300 万円未満世帯数        |         |                              |
| 06  | 年収 300 ~ 500 万円未満世帯数  |         |                              |
| 07  | 年収 500 ~ 700 万円未満世帯数  |         |                              |
| 08  | 年収 700 ~ 1000 万円未満世帯数 |         |                              |
| 09  | 年収 1000 万円以上世帯数       |         |                              |

各指標データは推計により算出したものであるため、小数第2位まで表示  
秘匿・合算措置欄に「 」がある指標は、基礎データである「国勢調査 町丁・字等別集計その1」において、秘匿・合算措置が施されたものを含みます(詳細は後述)

### 2-4. 利用と課金方法

データのご利用は、[地域別統計データ品目一覧]からご利用ください。FK-Mards の「レポート検索」などの検索機能には対応しておりません。また、利用料金は、通常利用分と合算してご請求(または充当)いたします。

## 3. 基礎データと原本データについて

### 3-1. 国勢調査における秘匿措置

本データの基礎データである「国勢調査 町丁・字等別集計その1」では、1つの地域の人口あるいは世帯数が極めて少ない場合、その結果を全て公表すると調査対象者の個人情報が明らかになってしまう場合があるため、該当地域の結果については秘匿措置を講じています。

国勢調査における秘匿措置は、人口・世帯に関わる項目について行われていますが、市区町村合計の結果と矛盾しないように単に結果を伏せるのではなく、秘匿された結果データは他の地域（原則は直前の地域）に足し上げられています。

原本データでは町丁・字等別に推計しているため、秘匿対象地域においては Null 値が、合算地域においては合算値を基準に推計されています。よって、市区町村単位での推計は合算値からの推計となります。

FK-Mards では市区町村区分に集計された数値をご提供しているため、原則は秘匿・合算措置対象からの推計ではなく、合計値からの推計の数値となります。但し、データ提供区分として使う市区町村区分と、推計に用いた国勢調査の市区町村区分に差がある場合（ex.市町村合併等）、合計値基準から推計した数値と若干異なる場合もあります。

### 3-2. 市区町村区分

データ提供における市区町村区分と、推計に用いる市区町村区分は異なります。推計に用いる基礎データは、「国勢調査 町丁・字等別集計その1」を利用しますが、データ提供時点の市区町村区分は、提供開始時点での実態に近い行政区分に再編集しています（出典の年版はデータ選択画面に表示）。

これは、GIS用ソフトのデータとしてのマッチング重視による整合性ではなく、マーケティング情報に用いる二次統計として利用できることに主眼を置いたためです。

### 3-3. 原本データのご紹介

（株）JPSの原本データは、町丁・字等別の推計となります。地図ソフトへの落とし込みや、より細かい区分での統計数値を確認することができます。各統計データベースとして販売しております。詳しくはお問い合わせください。